

【資料2】

令和4年度
宮城県地域年金展開事業
事業計画及び取組経過



日本年金機構

Japan Pension Service

仙台東年金事務所
(宮城県代表年金事務所)

目次

はじめに	P2
1 令和4年度の重点取組方針	P3
2 地域連携事業・地域相談事業	P4～5
3 年金セミナー事業	P6～7
4 年金委員活動支援事業	P8～9
5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組	P10

はじめに

「世代と世代の支え合い」である公的年金制度の運営にあたる日本年金機構にとって、地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援ネットワークの再生・再構築が喫緊の課題となっています。

年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結び付けるため、平成24年度から、それぞれの地域に根ざした「地域における年金運営の展開に関する事業」(呼称:地域年金展開事業)を実施してきました。

今般、新型コロナウイルス感染症の影響によりライフスタイルが非接触型の環境へ移行してきているなか、日本年金機構では「オンラインビジネスモデルの着実な実現」を組織目標の一つとして取り組んでおり、地域年金展開事業についても年金セミナーや年金委員研修等のオンライン開催等の取り組みを進めていきます。

本日の委員の皆様からのご意見・ご提案を取り入れ、さらに効果的・効率的に取り組むを進めていきますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 令和4年度の重点取組方針

令和4年度地域年金展開事業の実施にあたり、各事業の重点取組方針を以下のとおりとしています。

- ・年金セミナー・制度説明会のオンライン開催拡充に向けた取り組み
- ・事業所等に向けた制度改正等の周知
- ・年金ポスターコンクール応募件数増加に向けた協力要請
- ・年金委員の委嘱拡大と活動支援・情報提供の強化
- ・「ねんきん月間」「年金の日」に併せた年金制度周知

2 地域連携事業・地域相談事業

市区町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体等へのポスター掲示やパンフレット配布を行うとともに、これらの機関・団体と連携して情報提供活動や制度説明会等を実施します。また今年度は適用事業所向け制度説明会や、20歳到達者向け制度説明会に注力していきます。

①自治体との連携

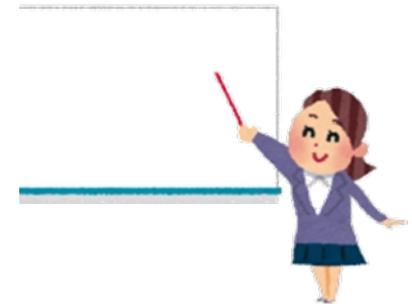
- ・自治体の広報誌を活用した年金制度の周知
- ・自治体向け広報誌「かけはし」の発行(年6回奇数月発行)
- ・自治体の国民年金担当職員に対する研修及び打合せ会等の実施
- ・出張年金相談の実施に向けた検討

②全国健康保険協会宮城支部との連携

- ・年金セミナーの共同開催
- ・新規適用事業所に対する制度説明会の共同開催(毎月実施)
- ・年金委員・健康保険委員表彰伝達式の共同開催

③東北厚生局との連携

- ・幹部職員・担当者間による定例打合せの実施
- ・年金ポスターコンクール表彰式の共同実施
- ・教育機関に対する国民年金学生納付特例事務法人制度の協力依頼



④宮城県社会保険労務士会との連携

- ・社会保険労務士会との定期的な打合せの実施
- ・街角の年金相談センター仙台との定期的な打合せの実施
- ・年金セミナーの共同開催

⑤宮城県社会保険協会との連携

- ・宮城県社会保険協会主催による「年金シニアライフセミナー」等への講師派遣
- ・事業所向け広報誌「社会保険みやぎ」による広報の実施
- ・年金ポスターコンクールへの記念品協賛、表彰の共同実施

⑥宮城県年金協会との連携

- ・宮城県年金協会主催による研修会等への講師派遣
- ・ポスター、パンフレット等の設置依頼

⑦宮城県商工会議所連合会及び宮城県商工会連合会との連携

- ・各種説明会における年金制度説明会への講師派遣
- ・ポスター、パンフレット等の設置依頼

⑧ハローワークとの連携

- ・ハローワーク主催の「税」や「社会保険」のセミナーへの講師派遣
- ・ポスター、パンフレット等の設置依頼

⑨仙台国税局との連携

- ・年金セミナー等の共同開催



《第4回宮城県年金ポスターコンクール》

- ・教育委員会と連携し県内全中学校に文書勸奨を実施
- ・以前に応募いただいた中学校及び応募が少ない管轄の中学校へ電話勸奨を実施
- ・入賞者の中学校へ訪問して授賞式の開催
- ・宮城県社会保険協会協賛により参加者全員に記念品贈呈
- ・青葉通り地下道ギャラリーによる作品展開催及び各主要駅におけるポスター展示



《「わたしと年金」エッセイ》

- ・県内全教育機関に文書勸奨を実施
- ・年金セミナー等の実施時に学生・生徒への周知
- ・自治体等関係機関、関係団体へ協力依頼
- ・報道機関へのプレスリリース



4 年金委員活動支援事業

年金委員活動の活性化を図るため、定期的な情報交換や年金委員研修等による情報発信の充実に努めるとともに、年金委員の委嘱拡大に努めます。

①年金委員への活動支援及び情報提供等

- ・年金委員を対象とした研修会及び意見交換会の開催
- ・全国年金委員研修の開催(本部主催)
- ・年金委員のあっせんによる職場や地域における相談会の開催
- ・地域型年金委員向け広報誌「支えあい」の発行(年4回)
- ・職域型年金委員向け広報誌の発行(年2回)



②宮城県地域型年金委員連絡会及び地区連絡会の開催

- ・令和3年度より従来の地域型年金委員連絡会の組織改編を行い、宮城県に地域型年金委員連絡会を、各年金事務所に地区連絡会をそれぞれ設置しました。この改編により機構本部の情報や意思を各年金委員へしっかりと共有し、また各年金委員の意見等を本部へ届けることが可能になりました。また年金事務所と年金委員、そして年金委員間の連携・情報交換を強化し年金委員活動の活性化を目指します。

③年金委員等表彰伝達式の開催

- ・全国健康保険協会宮城支部及び宮城県社会保険委員会連合会共催による年金委員表彰伝達式を実施し、長年にわたる年金委員活動を表彰します。今年度も年金月間の11月に開催を予定しています。

④委嘱拡大に向けた取り組み

〈職域型〉

- ・職域型年金委員未設置事業所への委嘱勧奨の実施
- ・事業所の社会保険加入時及び制度説明会を利用した職域型年金委員の広報の実施
- ・全国健康保険協会宮城支部との情報交換による委嘱勧奨の実施
- ・宮城県社会保険協会による事業所向け広報誌「社会保険みやぎ」への情報提供による広報の実施

〈地域型〉

- ・日本年金機構を退職された方への委嘱勧奨の実施
- ・会社を退職し職域型年金委員を解嘱となる方への委嘱勧奨の実施
- ・関係機関・団体への委嘱勧奨の実施
- ・市区町村への自治会長、民生委員の情報提供依頼



5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組

11月の「ねんきん月間」において、公的年金制度の普及・啓発活動及び国民年金保険料収納対策を積極的に行うこととしています。また11月30日は厚生労働省において「年金の日」と定められており、ねんきんネット等の普及を促進しています。

○主な取組内容

- ・各教育機関における年金セミナー及び国民年金保険料納付相談等の実施
- ・関係機関、関係団体等での年金制度説明会の実施
- ・公共施設、商業施設等における年金相談会及びパンフレットの配布
- ・市町村における年金相談会及び国民年金保険料納付相談の実施
- ・年金委員等表彰式の開催
- ・宮城県年金ポスターコンクール授賞式の開催及び作品展の実施
- ・県内年金事務所における年金ポスターコンクール受賞作品の掲示
- ・幼稚園の園児による祖父母の似顔絵を事務所待合スペースに掲示



「ねんきん月間」のチラシ